



中野区立平和の森小学校

校長室だより

令和3年5月18日 No.2

中野区立平和の森小学校

校長 武智 直貴

お待たせしました！ いよいよ iPad を配当します

「校長室だより」第2号を発行します。今年度配当する予定をお伝えしていた学習用一人1台端末 iPad を、ようやくお渡しできる状況になりましたので、お知らせいたします。学習用 iPad は、コロナ禍で一気に進んだ「GIGA スクール構想」を実現する上で必要な学習ツールです(GIGA...Global and Innovation Gateway for All すべての人に、世界の様々な技術革新を使えるようにする…の意)。今までは学校にある数十台のパソコンを、必要な場面で各学級が交代で利用する程度しかできませんでしたが、今後はこれが一人1台常にあることで、iPad を使って当たり前前の学習場面が増えていくこととなります。とは言え、ここから毎日が一気にそうなるわけではありません。子どもも、何より教師も徐々に慣れていき、徐々に今の学習スタイルから新しい学びのスタイル(いわゆるニューノーマルの学習)へと移行していきます。端末内もまだ限られたアプリしかインストールされていませんし、そもそも区からの貸与ですから壊さず大切に扱ってほしいですし、学習場面で使うことが前提であり、学校の通信環境の改善も来年の夏になってしまうようですので、ぜひそのところをご理解いただけると有り難く思います。

iPad の配当に関して、ご家庭にお願いすることは以下の通りです。ご理解・ご対応いただけますよう、よろしくお願いいたします。



iPad

- 1) 本日、「①学習用 iPad 貸与について」「②学習用 iPad 貸与についての承諾書」「③中野区学習用 iPad の活用ルール」「④ご協力のお願い」の4枚のプリントを児童に配りました。よくお読みいただき、②の承諾書については、記入・押印の上、切りとり部分を iPad 配当日(5/24)までにご提出ください。
- 2) ③の活用ルールにあるように、iPad は学習ツールとして児童の卒業時まで貸与するものです。学習場面での活用が基本であるとともに、家庭での使用状況については、一切の管理をご家庭にお願いします。学習以外の場面で使用することがないよう、ご家庭でのご指導の徹底をよろしくお願いいたします。
- 3) 配当する端末は、全員同じ機種で同じカバーを付けたものとなります。自分の端末の見分けがつくように、本校ではカバー部分に名札のシールを貼るようにします。家庭での置き場所や充電の仕方を含め、自分の端末を不注意によって壊すことのないよう、十分気をつけて大切に扱うとともに、卒業時に返却した一式が次年度入学してくる児童の配当分になることを理解して使用するよう、ご家庭でもご指導ください。
- 4) 本端末は、Wi-Fi モデルです。①のプリントにもありますが、家庭でインターネットに接続して使用する場合は、通信環境を整えていただく必要があります。ご理解とご協力をお願いいたします。

「運動会」「移動教室」について

前号の校長室だよりで、今年度も運動会の保護者参観を「なし」とさせていただいた旨、お伝えしたところですが、6年生の一部の保護者から「最後の運動会だっただけに残念」「もっと広い場所を借りて開催するなど、保護者の参観が可能となる方法はなかったか」等のご意見をいただきました。



こんな会場がお借りできたらよかったです…

隣接する平和の森公園のリニューアルした300mトラック部分を一日借り上げることができたら、コロナ禍であっても保護者をお呼びできる運動会が実施可能なのではないかと期待して問い合わせてみましたが、そのエリアは貸切利用が不可となっており、常に一般区民が自由に利用できることをコンセプトとしているとの説明がありました。また、旧沼袋小の校庭で…という案もいただきましたが、そもそも今年度も全校児童が一斉に集う方法を中野区が不可としており、当該学年の演技・競技中は、その他の学年は教室で授業等の対応となることから、別会場での実施は児童のその都度の移動を伴い、そのために複数のスタッフが必要となるなど、安全確保の観点からも難しいと判断しました。ご期待に応えられず、本当に申し訳ありません。子どもたちが楽しく運動会を頑張れるよう、精一杯努力いたしますので、あらためてご理解の程よろしくお願いいたします。

また、昨日は5年生保護者を対象に、移動教室説明会を実施いたしました。今年度も様々な制限がある中、昨年は中止とした移動教室を、今年度は何とかできる形で実施する方向であることをお伝えしました。その中で特に「出発前健康観察の徹底」として、「調子が悪いときは絶対に参加させない」「家族に具合の悪い人がいるときも参加させない」ことをお願いしました。そして、移動教室先で児童の具合が悪くなってしまった場合は、「保護者の迎え、引き渡し」とさせていただくことをお願いしました。大変ご面倒なお願いなのですが、今年度は移動教室チャレンジの年として、皆様のご協力により様々なリスクに向き合っていきたいと思っています。ご理解の程よろしくお願いいたします。